

●株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料) 〔受付時間9:00～17:00 (土、日、祝祭日、 年末年始を除く)〕 ホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/

上場証券取引所 大阪証券取引所
公告方法 日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。



ホームページのご案内

最新の会社情報およびIR情報は当社ホームページをご覧ください。



<http://www.molitec.co.jp/>

MOL!TEC

モリテック スチール株式会社

CONTENTS

トップメッセージ	P 1
財務ハイライト	P 2
部門別の概況	P 3~4
四半期財務諸表	P 5~6
環境への取り組み	P 7~8
会社情報	P 9
株式情報	P 10

MOL!TEC

モリテック スチール株式会社

証券コード：5986



本報告書は、環境保全のため、
植物油インクで印刷しています。



株主の皆様には、平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。
 さて、当社第71期第2四半期累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）の営業の概況をご報告申し上げます。

平成23年12月

取締役社長 清水 正廣

営業の概況

営業の経過および成果

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響や米国や欧州の財政不安による世界的な景気の停滞、急激な円高の進行等により、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況下において、当第2四半期累計期間の当社の売上高は、122億8千7百万円と前年同四半期比8.1%増加し、営業利益につきましても4億6千3百万円と前年同四半期比18.9%増加いたしました。

経常利益は4億9千4百万円と前年同四半期比20.0%、四半期純利益は2億6千4百万円と前年同四半期比15.2%それぞれ増加いたしました。

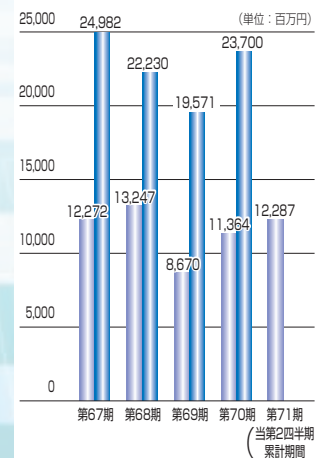
セグメント別の売上高、営業利益につきましては、特殊帯鋼、普通鋼等の鋼材を販売しております商事部門では、売上高は78億7千4百万円と前年同四半期比9.7%増加し、セグメント利益（営業利益）につきましても3億5千5百万円と前年同四半期比12.4%増加いたしました。

焼入鋼帯、鋳金加工品を製造販売しております焼入鋼帯部門、鋳金加工品部門では、焼入鋼帯部門につきましては、売上高は9億5千9百万円と前年同四半期比11.6%増加し、セグメント利益（営業利益）につきましても1億5千万円と前年同四半期比42.1%増加いたしました。鋳金加工品部門につきましても、売上高は34億5千3百万円と前年同四半期比3.8%増加し、セグメント利益（営業利益）につきましても3億7千万円と前年同四半期比1.9%増加いたしました。

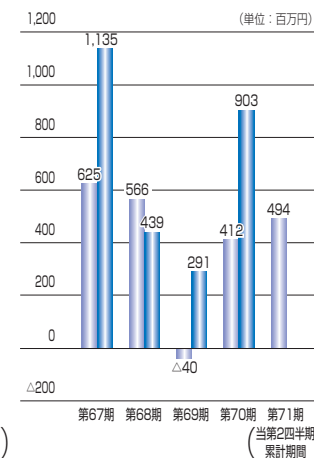
	単位：百万円		対前年同期比 (%)	単位：百万円
	第71期 (第2四半期累計期間)	第70期 (第2四半期累計期間)	71期(第2四半期累計期間) / 70期(第2四半期累計期間)	第70期 (前事業年度)
経営成績				
売上高	12,287	11,364	8.1	23,700
営業利益	463	389	18.9	858
経常利益	494	412	20.0	903
四半期(当期)純利益	264	230	15.2	473
財務状態				
総資産	19,679	18,800	4.7	19,790
純資産	11,348	11,079	2.4	11,394
単位：円				
1株当たり数値				
四半期(当期)純利益	11.82	10.26	1.56	21.12
純資産	506.45	494.40	12.05	508.44

■ 第2四半期累計期間 ■ 通期

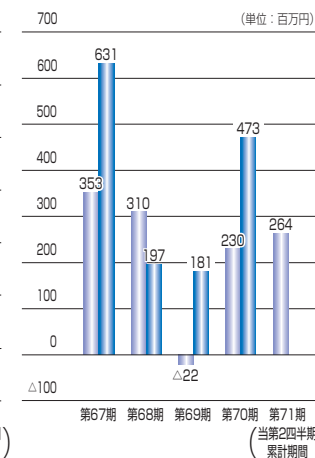
● 売上高



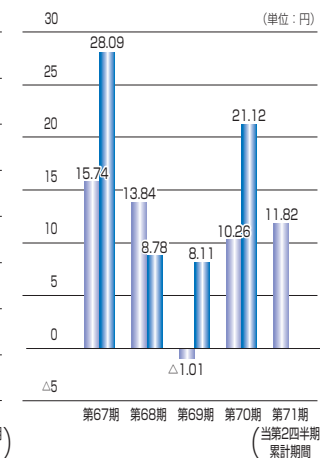
● 経常利益



● 四半期(当期)純利益



● 1株当たり四半期(当期)純利益

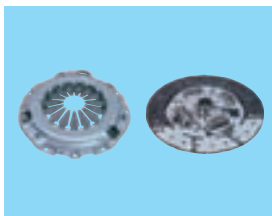


部門別の概況

②焼入鋼帯部門
売上高 959百万円

取扱製品

- ・焼入鋼帯
- ・ペーナイト鋼帯



自動車用部品 (マニュアルクラッチ)



刃物 (鋸・医療用ブレード)



ゼンマイ (ホースリール用大型ゼンマイ)

③鋳金加工品部門
売上高 3,453百万円

取扱製品

- ・自動車用機能部品
- ・家電用精密部品
- ・農業機械用モジュール部品
- ・ゼンマイ製品
- ・コードリール
- ・金型
- ・各種アッセンブリ製品



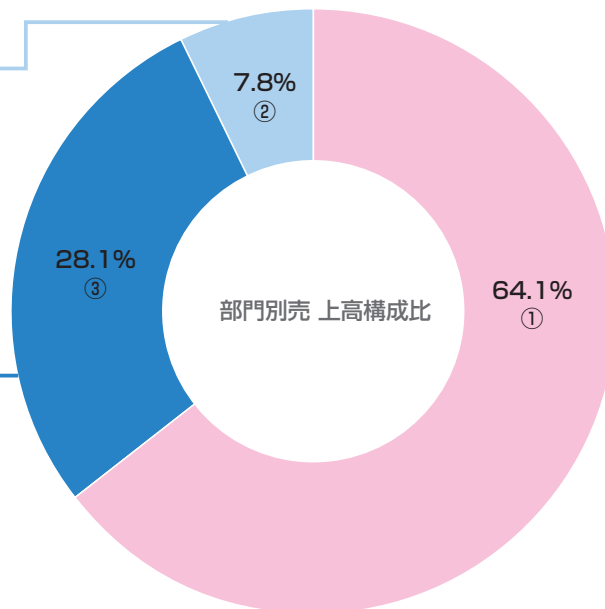
【搭載例】 CVT (無段変速機)



農業機械部品



家電部品

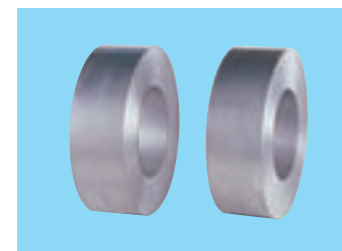


区分	売上高 (百万円)
① 商事部門	7,874
② 焼入鋼帯部門	959
③ 鋳金加工品部門	3,453
合計	12,287

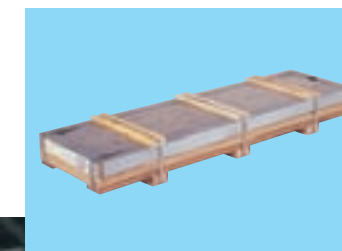
①商事部門
売上高 7,874百万円

取扱商品

- ・みがき特殊帯鋼
- ・熱間圧延鋼帯
- ・みがき帯鋼
- ・冷間圧延鋼帯
- ・ステンレス鋼帯
- ・ばね用ステンレス鋼帯
- ・表面処理鋼板



みがき特殊帯鋼



みがき特殊鋼板



普通鋼

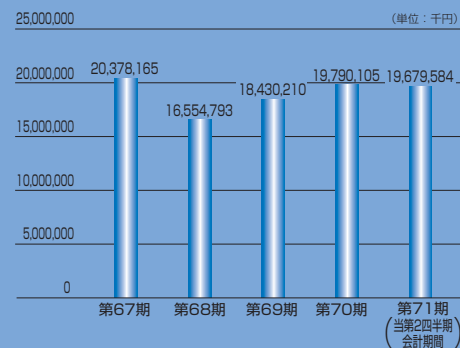


ステンレス鋼帯

四半期財務諸表

Point① 資産合計

当第2四半期会計期間末の総資産は196億7千9百万円（前事業年度末比1億1千万円減少）となりました。

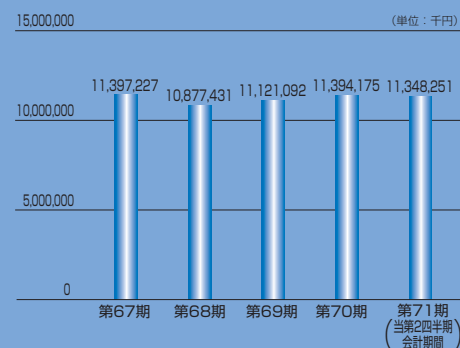


Point② 負債合計

負債の部合計は83億3千1百万円（前事業年度末比6千4百万円減少）となりました。

Point③ 純資産合計

純資産の部合計は113億4千8百万円（前事業年度末比4千5百万円減少）となりました。



四半期貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前事業年度 (平成23年3月31日現在)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	14,123,073	14,106,173
固定資産	5,667,031	5,573,410
有形固定資産	3,148,991	3,116,405
無形固定資産	46,285	51,379
投資その他の資産	2,471,754	2,405,625
Point① 資産合計	19,790,105	19,679,584
負債の部		
流動負債	7,509,684	7,421,394
固定負債	886,245	909,939
Point② 負債合計	8,395,930	8,331,333
純資産の部		
株主資本	11,141,253	11,203,763
資本金	1,848,846	1,848,846
資本剰余金	1,469,608	1,469,608
利益剰余金	7,862,111	7,925,371
自己株式	△ 39,312	△ 40,063
評価・換算差額等	252,921	144,487
その他有価証券評価差額金	252,921	144,487
Point③ 純資産合計	11,394,175	11,348,251
負債純資産合計	19,790,105	19,679,584

四半期損益計算書

(単位：千円)

科 目	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	11,364,542	12,287,253
売上原価	9,846,406	10,709,627
売上総利益	1,518,136	1,577,626
販売費及び一般管理費	1,128,655	1,114,368
営業利益	389,480	463,257
営業外収益	24,572	33,282
営業外費用	1,820	1,786
経常利益	412,233	494,754
特別利益	2,832	479
特別損失	4,693	3,961
税引前四半期純利益	410,372	491,271
法人税等	180,327	226,321
四半期純利益	230,044	264,950

四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
Point④ 営業活動によるキャッシュ・フロー	164,956	△ 146,886
Point⑤ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 126,178	△ 222,212
Point⑥ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 168,568	△ 216,622
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 129,791	△ 585,721
現金及び現金同等物の期首残高	4,217,452	4,193,671
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,087,661	3,607,950

Point④ 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間における営業活動におけるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益を4億9千1百万円、非資金項目である減価償却費を2億3千2百万円計上したほか、売上債権の増加6億6千万円、たな卸資産の減少1億1千3百万円、未収消費税等の減少6千5百万円、法人税等の支払い4億1千万円等により、1億4千6百万円の資金減少（前年同四半期は1億6千4百万円の資金増加）となりました。

Point⑤ 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間における投資活動におけるキャッシュ・フローは、固定資産の取得1億5千9百万円、関係会社株式の取得5千4百万円等により、2億2千2百万円の資金減少（前年同四半期は1億2千6百万円の資金減少）となりました。

Point⑥ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間における財務活動におけるキャッシュ・フローは、配当金の支払2億円等により、2億1千6百万円の資金減少（前年同四半期は1億6千8百万円の資金減少）となりました。

環境への取り組み

ISO14001 (環境マネジメントシステム規格) 認証取得

三重大山田工場	取得日	2002年5月10日
宇都宮工場	取得日	2004年6月25日
本社・営業部門	取得日	2006年4月28日

1 環境に対する取り組みと考え方

当社は環境保全への取り組みを経営上の最重要課題の一つと位置づけ、あらゆる面での環境への負荷低減に努めるとともに、環境保全に配慮した製品を提供すること(設計開発、生産工程、原材料、物資の投下および廃棄、物流等の各過程において省資源、省エネルギー、リサイクル等への配慮)、また法令遵守はもとより、環境教育の強化を図ることによって持続的に発展が可能な社会の構築に貢献してまいります。

2 環境への配慮

室内物干し「ルームハンガー」



クリーンエネルギーであるゼンマイを利用した当社のブランド製品です。

電気自動車「i-MiEV」



環境に配慮した車両の導入を進めております。

3 製造部門におけるCO₂排出量の削減

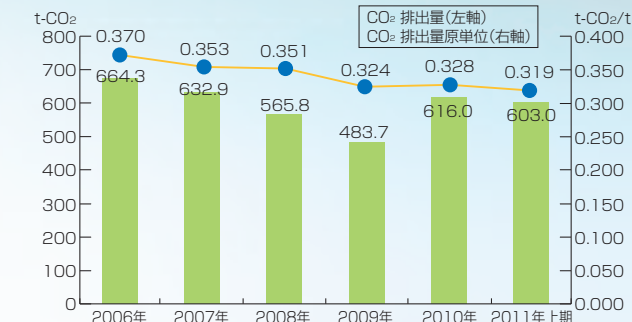
当中間期は、東日本大震災による夏場の電力不足が予測され、各企業・各家庭に於いても電力削減への取り組みが打ち出されました。

当社においても電力削減への取り組み(休日振替・輪番休日・昼夜操業振替等)を、全社一丸となり推進実行してまいりました。

その結果、前年度に比べCO₂排出量は2.1%の削減となり、原単位に置き換えますと2.7%の削減となりました。

下期につきましては、環境省主催の省エネ診断の受診などを予定し、「2009年度比2012年度原単位3%削減」を目標に全社一丸となり目標達成に努めてまいります。

過去5年間の製造部門CO₂排出量推移(月平均)



・CO₂換算係数：2006年度～2010年度は、各年度の排出係数で算出
 ・2011年上期は、電力会社排出係数未発表のため、前年度の排出係数で算出

トピックス

単元株の引き下げを行いました

当社では、市場における株式の流動性をより高め、個人投資家の方々が当社株式をより買い求めやすくするため、平成23年8月1日をもって、単元株式数を1,000株から100株に引き下げいたしました。これにより大阪証券取引所における売買単位も1,000株から100株に変更されました。当社はこれからも業績の向上をめざす一方、IR活動などを通じて株式市場における当社への理解を高めていただけるよう努力を続けてまいります。

1,000株 → 100株

会社情報 (平成23年9月30日現在)

■ 会社概要

商号 モリテックスチール株式会社
 創業 昭和18年5月
 設立 昭和25年11月
 資本金 18億4,884万6,387円
 従業員 298名

■ 役員

取締役社長 清水 正廣
 専務取締役 五島 吉朗
 専務取締役 永見 研二
 常務取締役 赤尾 正則
 常務取締役 木村 慎一
 取締役 谷口 正典
 取締役 糸川 哲朗
 取締役 松下 善紀
 取締役 門 高司
 取締役 森 泰之
 監査役(常勤) 橋本 清司
 監査役(常勤) 森 剛之
 ※ 監査役 宮楠 克久
 ※ 監査役 田原 尚登
 ※ 監査役 阪口 誠

(注) ※印は、会社法第2条第16号及び第335条第3項に定める社外監査役であります。

■ 事業所所在地

本社 〒542-0012 大阪市中央区谷町六丁目18番31号
 TEL.(06) 6762-2721(代) FAX.(06) 6764-1587

大阪営業所 〒542-0012 大阪市中央区谷町六丁目18番31号
 TEL.(06) 6762-2727 FAX.(06) 6762-2613

海外事業部 TEL.(06) 6762-5643 (ダイヤルイン) FAX.(06) 6762-2725

東京営業所 〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目2番1号大門KSビル4階
 TEL.(03) 3436-0471 FAX.(03) 3436-0476

名古屋営業所 〒456-0022 名古屋市熱田区横田一丁目6番8号
 TEL.(052) 681-8031 FAX.(052) 682-5273

広島営業所 〒730-0042 広島市中区国泰寺町一丁目8番20号国泰寺信愛ビル3階
 TEL.(082) 243-0020 FAX.(082) 243-0023

北海道営業所 〒066-0063 千歳市幸町三丁目15番地エレガンスビル1階
 TEL.(0123) 22-2424 FAX.(0123) 23-7022

住環境ユニット製品部 〒574-0052 大阪府大東市新田北町1番27号
 TEL.(072) 870-8431 FAX.(072) 870-8435

鋳金営業部 〒518-1403 三重県伊賀市炊村2330番2号
 TEL.(0595) 47-1100 FAX.(0595) 47-0070

インドネシア駐在員事務所 Jl. Industri Seiatan 5 Blok EE 5A kawasan Industri jababeka desa pasirari, Kecamatan Cikarang Selatan Bekasi 17550 Indonesia
 TEL.(021) 8984-2814 FAX.(021) 8984-2813

インド駐在員事務所 Flat No. 102, Juhu Kishank Co. Op. Hag. Society Ltd 29/30, Gulmohar Road, Opp. Ipcl Jvpd Scheme, Andheri(West) Mumbai 400099 INDIA
 TEL.(022) 2671-8370

九州出張所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東一丁目14番34号博多ICビル7階
 TEL.(092) 433-9711 FAX.(092) 433-9712

三重大山田工場 〒518-1403 三重県伊賀市炊村2330番2号
 TEL.(0595) 46-1301 FAX.(0595) 46-1553

宇都宮工場 〒321-0905 宇都宮市平出工業団地45番地
 TEL.(028) 662-0101 FAX.(028) 663-4530

子会社 ジュタワン・モリテック(タイランド)社
 モリテックプロダクトサポート株式会社(三重県)
 上海摩立特克鋼鐵商貿有限公司(中国)

株式情報 (平成23年9月30日現在)

■ 株式の状況

発行可能株式総数 50,000,000株
 発行済株式の総数 22,407,604株
 (自己株式150,459株を除く。)

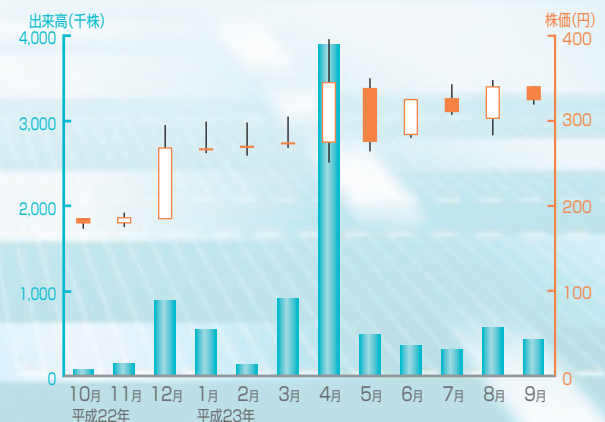
単元株式数 100株
 株主数 2,555名

■ 大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
日新製鋼株式会社	2,244	10.02
株式会社メタルワン	1,992	8.89
日本生命保険相互会社	1,310	5.85
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,110	4.96
株式会社みずほ銀行	1,110	4.96
株式会社近畿大阪銀行	960	4.29
大阪証券金融株式会社	927	4.14
大同生命保険株式会社	600	2.68
森 文子	492	2.20
森 浩之	466	2.08

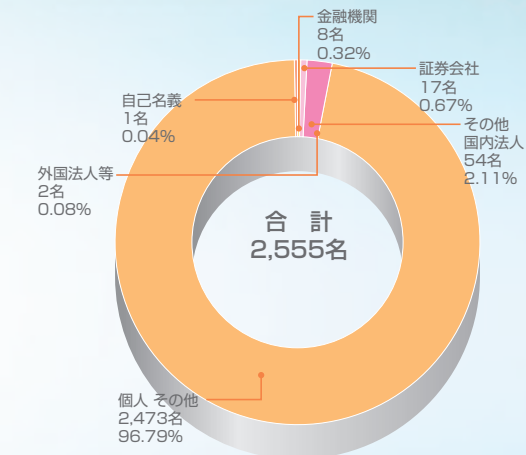
(注) 持株比率は自己株式(150,459株)を控除して計算しております。

■ 株価推移表



■ 株式の状況

株主数構成比



株式数構成比

